

編集・発行:

石巻市牡鹿地区復興応援隊

いんふお・おしか発行室

発行部数 : 1,500部

# いんふお・おしか



## はまっこ朝市

3月25日、おしか番屋にて「はまっこ朝市」が開催されました。  
新鮮な魚介を買い求めるたくさんの人でにぎわいました。

04  
2017

3/5  
(日)

## みんなで力を合わせて 県道清掃活動

牡鹿半島ネットワーク協議会が主催する県道2号線沿いのゴミ拾い活動が、3月5日に行われました。小網倉浜・清水田浜の有志住民や鮎川浜の婦人会の皆さんをはじめ、地域住民や牡鹿半島にさまざまな形で関わる60名近くが集まりました。

春の火災予防運動週間ということもあり、女川消防署牡鹿出張所の皆さんも清掃活動に参加し、火災予防について話を聞きました。

これまで実施してきた県道沿いの清掃活動は9回。そのうち、牡鹿総合支所で回収・処理した5回分のゴミの量は、合計2230kgと、2トンを大幅に超える量でした。



5回分で2トンを超えるため、全9回の清掃活動を通して4トン近いゴミを拾っていることになり、さらに何倍ものゴミが道路脇に捨てられていると想定されます。

およそ1年間で2トン以上のゴミを拾っているにもかかわらず、ポイ捨てされるゴミがなかなか減らないというのは悲しい状況です。

次回の清掃活動は5〜6月に開催される予定です。

自分たちの暮らす地域のため、活動の輪が広がっていくといいですね。

ゴミの収集量

日付	ゴミの量
2016.3/27	560kg
2016.5/29	480kg
2016.9/11	450kg
2016.12/4	350kg
2017.3/5	390kg
合計	2,230kg

3/10  
(金)

## 鮎川小学校避難訓練

## 自分の命は、自分で守る

鮎川小学校では、防災教育に力を入れて取り組んでおり、毎月一度、様々な想定での避難訓練を行ってきました。

3月10日は、街中の危険箇所を確認しながら歩き、公園で遊んでいた時に地震が発生、津波が来るという想定での避難訓練となりました。

安全に、速やかに、遠くへ逃げて自分の命をしっかりと守ることが、家族の命を守ることに繋がるということを先生から聞き、みんな真剣に取り組んでいました。

訓練後は、情報交流館で館長の水戸さんと伊勢先生から被災体験を聞きました。

児童からは、「先生の辛い経験が心の中に入った」、「自分も波を見ていた。自宅を飲み込まれたのを見て、命が助かって良かったと改めて思った」という感想がありました。ここまで逃げればもう大丈夫とは思わず、「一番高い場所へ、早く逃げるのが大切」と学びました。



情報交流館で被災体験を聞く児童



夢公園にて、避難訓練

# 牡鹿半島 前進中!

第3弾

Reborn Art Festival 2017  
リボーンアート・フェスティバルとは?

東北で初の催しとなる「芸術」、「食」、「音楽」の総合祭です。リボーンアート・フェスティバル実行委員会と一般社団法人apバンクが主催となり、石巻市内や牡鹿半島を中心に、今年7月22日～9月10日の51日間で開催される予定です。

地域振興や復興につながる、さまざまな循環を生み出すことが総合祭の目的で、それらの循環を通して、地域が持つ魅力や価値を再発見し、広く発信することで地域の活性化や交流人口の増加を目指すものです。

牡鹿半島では、桃浦・荻浜エリアと鮎川エリアを中心に作品が展示されます。特に桃浦・荻浜エリアでは食堂や案内所などの拠点が設置される予定で、会期中は、音楽や食のさまざまなイベントが催されます。牡鹿半島を舞台に、全国から訪れる多くの人と地域の人とともに築き上げていく総合祭として、準備が進められています。

ART  
芸術



作品設置イメージ図

国内外から約40組の現代アーティストが参加し、石巻市街地、桃浦・荻浜、鮎川の3つのエリアで作品発表・展示

FOOD  
食



浜のレストラン(仮)イメージ図

生産者や地元料理人、事業者と連携し、食を通じて石巻の自然、歴史、風土の中で育まれた地元食材や食文化の魅力発信

MUSIC  
音楽



昨年のイベントの様子

〔撮影：中野 幸英〕

大小さまざまな規模の音楽イベントを、石巻だけでなく松島湾や女川などを含むエリアで開催

MAP  
会場



会場エリア

桃浦

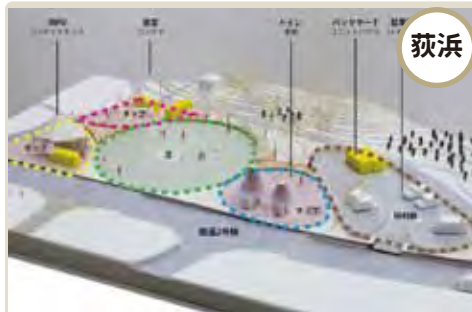


桃浦ビレッジ 2017.7月オープン予定

かつて段々畑として利用されていた里山を活用するプロジェクトです。

会員制・完全予約制の宿泊や研修施設がつくられます。宿泊のほか、海から山までの楽しみ方を学ぶ体験や海と山での暮らしの知恵を学ぶ場が提供される予定です。

荻浜



牡鹿ビレッジ 2017.7月オープン予定

牡鹿半島の案内所や浜のお母さんたちによる食堂「浜キッチン(仮)」、公衆トイレ、展示やイベントが行われる広場などが集まるエリアです。荻浜漁港の奥には、石巻や東北の食材をつかったシェフたちの料理が楽しめる「浜のレストラン(仮)」ができる予定です。

鮎川



作品制作：Yotta

主に山鳥地域で5組のアーティストによる作品が展示される予定です。

そのうちのアーティストの作品である鯨をモチーフにした移動式トラックステージは、会期中、さまざまなエリアで開催される音楽イベントなどでも活躍する予定です。

REBORN  
ART  
FESTIVAL  
2017

〔資料提供・問い合わせ先〕

リボーンアート・フェスティバル事務局

住所：石巻中央2丁目10-3

電話：0225-90-4726

URL：<http://www.reborn-art-fes.jp>



3月10日に鮎川浜で開かれた「鮎川のこと教えてください!」の様子

最近では、牡鹿半島での総合祭の住民説明会が行われたほか、参加アーティストや関係者と住民が地域の歴史や暮らしについて話す会が、荻浜と鮎川浜で行われました。会期まであと3ヶ月ほど。これからも情報を掲載していきたいと思えます。



## 卒業おめでとございます

3月12日、21名の生徒が牡鹿中学校を卒業しました。

生徒会長・遠藤魁士君は、文化祭や部活動を通して充実した中学校生活を送ってきたこと、先生の厳しくも愛情に満ちた指導へ感謝し、「今までたくさんの心配をかけてきましたが、僕たちを信じて温かく見守り、ここまで育ててくれて、ありがとうございました。」と両親への感謝の気持ちを伝えました。

校長先生は卒業生に「困難があっても自身の夢に向かって努力を重ねてほしい」と言葉を贈りました。



「卒業式の歌」を歌う3年生



鮎川小学校



大原小学校



寄磯小学校

3月17日は鮎川小学校と大原小学校の卒業式が、3月19日には寄磯小学校の卒業式が行われました。

2011年の春、不安と期待の中で入学した皆さん。地域の復興とともに、多くの人に支えられ、みんなで協力し合って全校児童を引っ張っていく、たくましい6年生になりました。中学校でも、夢や目標に向かってあきらめない気持ちを大切に過ごしてほしいと思います。

### 最後の昼食会〔鮎川浜・湊川団地〕

湊川団地で毎月開かれていた昼食会ですが、仮設団地集約にともない、3月17日が最後の会となりました。

20名近くが集まり、「ひとりではこんなに食べないけれど、みんなと一緒にだと競って食べられる」という話しの通り、並んだ4つの鍋がきれいになりました。来月からは鬼形山団地で開かれることになります。



### 牡鹿地区保育所 おわかれ会



こんなに大きくなりました！

**編集後記** ウグイスの声やぽこぽこ顔を出し始めたふきのとう。雪が少なく穏やかな冬でしたが、ようやく訪れてきた春の陽気にホッとしています。

